

手術以外の選択肢で 人生が大きく変わる喜びを実感

治療歴： 右ひざASC療法（2020年11月）

症 状： 右変形性ひざ関節症／右ひざ内側半月板損傷

前川 輝子 さん 70代
専業主婦



ひざの痛みが悪化して 仕事も家事もままならない

嫁ぎ先がこんにやくの製造・卸業を営んでいたのですが、ひざに負担がかかる重い物の上げ下げや、コンクリートの上で長時間にもおよぶ立ち仕事を毎日やっていました。その影響で右ひざが少しずつ痛くなり、次第に仕事はもちろんのこと、家事もままならなくなり、日常生活に支障をきたすようになってきました。

病院で飲み薬と塗り薬をもらい、ヒアルロン酸注射も行いましたが、一時的に痛みが緩和するだけで、根本的な解決にはなりません。なんとか治したいという思いを抱え、さまざまな病院をはしごする日々。よい病院があると聞けば、地元の高崎市から東京まで通ったこともありました。しかし、結果は同じです。最終的にはどの先生からも手術を勧められました。

手術だけではどうしても避けたかったので、それ以外の選択肢を提案してくれる医療機関を片っ端からしらみつぶしに探したところ、行き着いたのがまつだ整形外科クリニックです。



松田院長の診察

毎日をアクティブに 笑顔にさせてくれた再生医療

再生医療についてはテレビなどで見聞きしていましたが、松田先生が丁寧に説明してくれたので不安はなかったです。また「コンシェルジュ」と呼ばれる専任スタッフの方が治療法の説明から、診察・検査・治療の予約まで、常に寄り添ってくれたのが心強く、安心して治療を受けられました。電話でも頻繁にフォローしてくれたのが嬉しかったです。

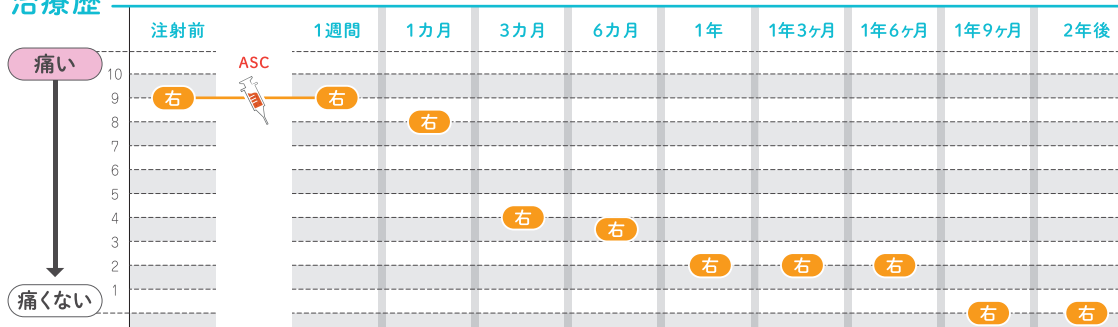
現在は月に1回、リハビリのため通院しています。定期的に行う「ひざ健康測定」では、筋力や柔軟性の結果を数値化して示してくれるので、リハビリのやる気につながっています。ウォーキングやプールにも通って筋力アップにも努め、体が軽くなりました。リハビリの際、担当の理学療法士さんが褒めてくれるのが励みになっています。

10年ほど前までは気分が沈みがちだったのが、今では嘘のようにアクティブになりました。再生医療で人生が180度変わったといっても過言ではありません。これからは大好きな旅行を、主人と楽しみたいのです。



ひざ健康測定

治療歴



個人の感想です。効果には個人差があります。詳しくは診察時に医師にご相談ください。